

校訓

拓き 輝き 高め合う 干潟っ子

教育目標

『考える頭 元気な心 強い体』

<めざす学校の姿>

- ① 児童一人一人を大切に、生き生きと活動する学校
- ② 清潔で、明るいあいさつと笑顔のあふれる学校
- ③ 安全・安心な学校づくりに努め、家庭や地域に信頼される学校

チーム干潟小

<めざす児童の姿>



らめく

確かな学力と自ら学び、  
思考・判断・表現力のある干潟っ子



まんづよく

豊かな心と明るい社会性のある干潟っ子



くましく

やり抜く意志と健やかで体力のある干潟っ子

<めざす教職員の姿>

- ① 愛情豊かで、厳しさと温かさを兼ね備えた教職員
- ② 誠実で明るく、教育への情熱と使命感を持つ教職員
- ③ 教師力の向上に努め、児童や保護者、同僚から信頼される教職員

笑顔と感動

<学校経営の基本方針>

- ① 創意工夫と協働体制で機動力のある組織づくり
- ② 児童一人一人のよさや可能性の伸長
- ③ 教職員の資質・力量の向上
- ④ 家庭や地域との連携で安全・安心で魅力あふれる学校づくり
- ⑤ PDCAのサイクルによる継続的な改善
- ⑥ 教育の質の向上を図る業務改善

めざす姿を実現するために

確かな学力	豊かな心・社会性	やり抜く意志・健やかさ
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 学習指導の充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・『主体的・対話的で深い学び』の実現を目指し、習得・活用・探究の学習プロセスを意識した授業</li> <li>・体験的な活動・交流の場等の工夫</li> <li>・実感を伴ったわかる授業の推進</li> <li>・「ちばっ子の学び変革推進事業」算数科の推進</li> </ul> </li> <li>② 教育課程等の工夫・改善                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数、TT、学習サポーターによるきめ細かな指導</li> <li>・国語、算数（干潟ドリルの活用）の基礎・基本の習得の時間の確保</li> </ul> </li> <li>③ 家庭学習の確立                             <ul style="list-style-type: none"> <li>1年 20分 2年 30分 3年 40分</li> <li>4年 50分 5年 60分 6年 70分</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 個に寄り添った生徒指導                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・「干潟スタンダード」の定着</li> <li>・ニーズの把握と的確なアセスメントで確かな児童理解</li> <li>・自己決定の場の重視と自己肯定感の育成</li> <li>・いじめ防止、早期発見・早期対応</li> <li>・教育相談体制の充実（ソケットの活用）</li> </ul> </li> <li>② チーム支援の充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の特別支援教育コーディネーターを中心に関係機関との連携</li> <li>・一貫性のある計画的、継続的な支援と記録の蓄積（保護者も支援者の一人）</li> </ul> </li> <li>③ 道徳教育の充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が自らの問題として捉え、考え、議論する授業づくり、「命や家族愛、感謝」をテーマにした授業の公開</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 組織的な体力の増進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・実態に応じた教科体育の指導の工夫</li> <li>・業間活動、体育的行事等の充実による体育の日常化</li> </ul> </li> <li>② 自ら身を守る健康教育や安全教育の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健や食育により健康は自分でつくり自分で守る意識の育成</li> <li>・避難訓練や学級活動等により正しい判断で命を大切する行動がとれる危機回避能力の育成</li> </ul> </li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>研究主題</p> <p>確かな学力を身につける 算数科学習のあり方 ～見通しをもって課題に 取り組むことができる児童の育成～</p> </div>

地域に学び、地域と共に歩む干潟小学校

- ① PTA・近隣の学校や地域の関係団体との協働  
(保幼・高等学校、学校評議員会、学校保健委員会、青少年育成会議開催・干潟地区自主防災会・学校支援ボランティアとの連携等)
- ② 教育情報の発信と成果の共有  
(学校評価の実施と公表、学校公開、各種たより、HP、スクールメール)
- ③ ふるさとである旭・干潟の地域に学ぶ機会として地域交流活動への参加(絆スポーツ大会、バザー等)
- ④ 地域の指定緊急避難場所(地震)としての学校の役割

<願う家庭の姿>

- ① 家族の時間を大切にし、学校の話話を笑顔で語り合う家庭
- ② 家族の一員としてお互いを尊重し、積極的に協働できる家庭
- ③ 子どもを信頼し、自立への成長を見守れる家庭

学校・家庭・地域の連携